

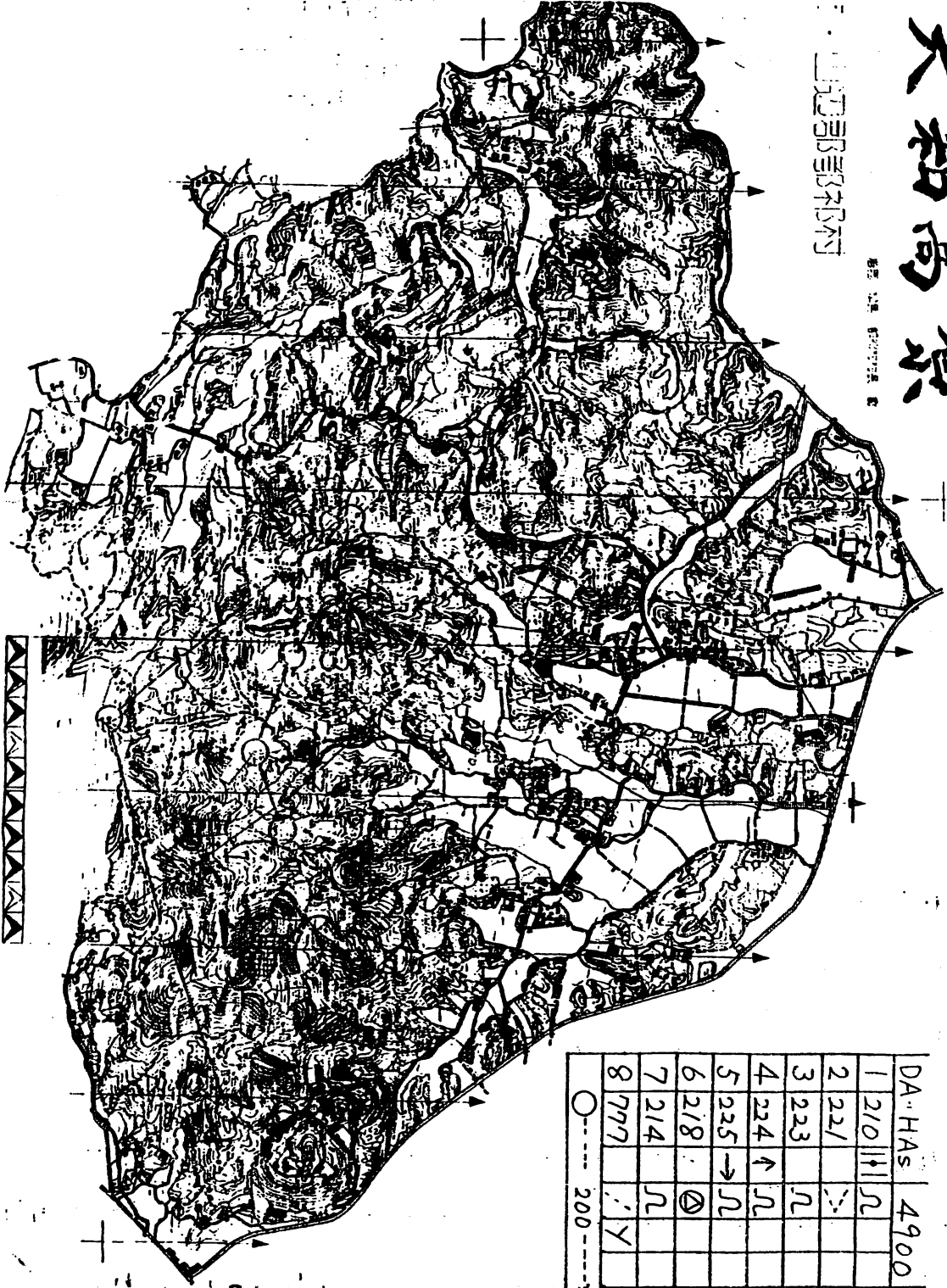
KOLA

岸和田オリエンテーリング協会
 【編集部】〒596
 岸和田市小松里町477-2
 横田 実 (Tel 0724-43-1449)
 第109号 1992年12月4日発行
 (定価 200円)

大和高原

岸和田市小松里町

発行 1992年12月4日



DA-HAS	4900	280											
1	210												
2	221												Y
3	223												
4	224	←											
5	225	→											
6	218				⊙								
7	214												
8	777												Y
○----- 200 ----->⊙													

関西学連 第3回定例戦

11月15日(日) 7:30に和泉府中駅に集合。4人で奈良県野活動センターへ向かうことになった。昨日と同じ僕の頭の中には出発時間などがインプットされているのだが、鶴橋駅で少し変更することになった。S君の意見で、榛原駅まで時間がかかるので立っているのはつらいから始発の上本町駅まで行って座って、という案だった。それもそうだなとみんな同意し、上本町駅に向かっで出発。しかし、時間は間に合うはずだったが、たのみに、この電車が到着すると同時に僕の目の前で来る予定の電車が出発して行ってしまった。これで事前申込の僕は遅刻は確定となってしまった。榛原駅に着くと10:10までバスがないのでタクシーで行くことになった。野外活動センターに到着したのは9:50。そこからスタートまで歩いた。9:53スタートのはずの僕は10:24スタートになってしまった。

さて本題に入りますと、1番は迷わずに見つけ、2番へ。しかし、何を考えていたのか、横から、川が深いのに、わざわざ下ってから急な沢を上ることになってしまった。そして徹底的に迷ったのが次の3番。たいたい自分の位置はわかるのだが、屋根や沢がたぐさあり、現在地がつかみにくくなっていた。そこで2人の会話が聞こえてきて「先生、2番探してるんですけど」「2番もたぐさずと下にあるぞ」

という内容だった。それを聞いて下っていくと、南の方角から
ぞろぞろと人がやってくるのではないかと、こころ、と思い、
尾根を上るとやると3番が2つかりパンク。

こころで30分以上ロスしてしまう。4番、5番とも川貞言周に
見つけ、6番へ向かうのだが、6番へ向かうには、通行困難
の箇所を通らなければならず、僕の身長より高い、すき
などをかきわけて進んで行き、やると道に出た、と思うと

ない、僕のチェックカードが……。この時点で、普通の人なら
探しに戻るだろうが、この時の僕は疲れはてていたので、

すぐにあきらめて、6番からは地図にパンクすることにした。

6番は簡単に見つかり、パンクできたが、6番から7番への
道のりが長く感じられ、本当にこの道でいいのか、などと

不安になったが、どうにかして7番をパンクし8番へ。

ところが現在地がわからなくなり、8番が最後のホスト

なのだから、どのクラスも、行くところは一緒だと安易に考え
前の人についていくと、ゴールの裏側へ来てしまった。

そのため、8番からゴールまでのテープ誘導が、僕にとって
ゴールから8番へのテープ誘導となってしまった。

タイムは、10:24スタートととして計算すると2時間10分
なのだが、チェックカード紛失のため、無効となってしまった。

どうも、今日と……、昨日と…… Aクラスではまともな
成績がだせないうです。

平山友啓

恒例 第19回宝塚市オリエンテーリング大会に参加

1992年11月22日 晴 郷荘中6人を村橋さんと二台の車で例年の宝塚OL栗付き大会に参加。村橋さんは奥さんと参加、ぼくは5年の堯と参加した。8時にでたので池田で渋滞に巻き込まれ空港を抜けてなんとかセーフ。

今回は子どもに主導権をとスタートで地図を渡す。地図は去年と同じ「宝塚西谷」。家族組とあって距離も4.8キロと少な目で、コースも道なりに景色もくもみじ狩りに最高でした。きのうから「行きたくない」と言っていた本人も地図を手にするとその気になったかどンドン進む。途中コースミスをしたがゴールすると2位になった。スタート時に「チームH0」のメンバーに「今日はメダル付きですか」と半分ひやかされ、表彰時にはうれしはずかしで一。またこれも例年だがふかしたさつまいものサービスはおいしかった。(Tu)

宝塚西谷

第19回宝塚市オリエンテーリング大会
(第9回宝塚市スポーツカーニバル)

工事のため一部地形の改変(道標等)がありますので御注意ください。

宝塚市オリエンテーリング協会

賞状

第2位

あなたは第19回宝塚市スポーツカーニバルオリエンテーリング大会においてよく健闘され顕著の成績を挙げられたのでその栄誉を讃え賞します

平成4年11月22日

宝塚市長 正司 敬

宝塚市教育委員

宝塚市スポーツカーニバル実行委員会 会長 堀久夫

関西4連
第3回定期戦の
成績表です

成績速報

HAS (44人中)	1 山路聖哉 (新潟大OLC) 1:03:29	
	2 野沢建央 (大阪OLC) 1:11:14	
	3 加田隆男 (OLC1才)	1:12:43
	平山友昭 (GOLC)	4:07:40 初参加
HB (23人中)	1 足高正訓 (立命OLC)	1:45:53
	2 松山寛 (大阪OLC)	1:50:04
	3 白川努 (GOLC)	2:02:33
	今井啓裕 (GOLC)	DNF
	藤原幸洋 (GOLC)	DNF

桃太郎生誕地の某クラブ紙(10月号)に、広島の大大会に、岸和田から参加の人達は、参加賞をもらいすぎて、帰りの高速道で、どこやらの人に、重量オーバーでお世話に成ったとか? 残念だ、私も参加するはずだったが、行けなかった、この悔いは1-2年は残るかも? てな事で、参加賞を夢見てカーニバルに参加する事にしたのだが。

4日程前から風邪を引いてしまい、21日の府民OL大会の試走にも何とか参加した。

今回走らないと、走り納めが出来そうもない、今も風邪の残留25%

カーニバルはOLの部とロードの部に分かれ、ロードの部は若い人から、塾年の人まで、幅の広い層でにぎわっていました。OLの部はグループ及び家族が、大半を占め、なかなかのにぎわいでした。

- S-1 何故かスタート枠から100m程、離れた所に三角印(スタート)が、ついている、なぜだ? 道と小道の分岐で距離感つかめずオーバーラン、関係のない景色を歩しむ? 小怪から30m降りた沢、1番OK。
- 1-2 3つ目の尾根、一直線で、2番OK。
- 2-3 北の小怪に降りれば良い物を、何故か東の方え向かう、これも風のせいなのか? 北西のピークから取り付いて3番OK。
- 3-4 尾根ずたいにピークまで、そこからコンタリング50mはしんどかった、ずれが大きく、大部うろうろする。
- 4-5-6 距離稼ぎのレッグで、25%の残留が体をつつく。
- 6-7 尾根ごえの沢、しんどい。
- 7-8 池の北東からコンタリング。
- 8-9 東の小怪に出るつもりが、なぜか西の道に出る。池の南西から取り付いて9番OK。
- 9-10 池の東の尾根、OK。
- 10-14-G ここからは、ひたすら走るのみ、顔がだんだん、ひきつるのが、わかる。10-11の間で3人組の熟年女性を歩いて抜いたら、向きになって、抜かされた、この根性は、見習いたい。

ゴール後8杯もの、レモネードを飲んでしまった。うまかった。

タイムは1時間38分10秒、トップとの差が、32分もある、もしも風邪が無かったら、20分は短縮出来るだろうと、確信している。と思いたい。

帰りは、みやげをもらい過ぎて、車が、オーバーヒートてな、ぐわいにわ、なりませんでした。

MURAHASHI
by 田吾作

先日、小3年-6年の子供達30名ほどを引率しての"貝塚 永楽ダム"付近8キロほどのハイキングに参加した。《倶楽部》と言うグループで2日目の行事とか、よく近頃の子供はウソ言と云われるが一人も偽敷者なく帰ってきた。けっこう山もきつところがあったのに、よく頑張った。子供たちを帰したあとのミーティングで責任者の方がこんなことを言っていた。「今の子は、怒られることを望んでいるのかも知れない。だから心配しないで帰って欲しい。ただ、だらだら怒るのではなく、これが悪いから怒るのだと説明するに、怒る意味をはっきりさせて怒れ。」と、しかしこれが一番難しい。(Tu)

京都OLC ミニOL大会

11月4日(土)、第二土曜日ということ、休みになつたこの日はOLをすることになった。2日前から時刻表で出発時間などを知らせておき、準備万端だったのが当日の前夜になつて土曜は平日ダイヤだということに気づき、あわてて知らせて直すことになった。当日、平日の

ラッシュ時間だということに意外に人が少なく、空いている人がちょっといるぐらいで座っていった。しかし、東花園馬場に着いたのはいいが、大会の場所がわからず3人の人に聞いてみたが「わかりません」の返答。しかたなく、その辺を歩いていると、青色のTシャツをした男の人をみつけ、その誘導テーブルに沿って、なんとか会場につくことができた。着がえ、Aクラスエントリー。

スタート時刻を記入してもらう。ところが5分前にポスト番号と説明を書き、10秒前になって地図をとりまくあたふたした。なんとがスタートできた、まづ1番ポストはフェンスから下ろうと横へ入るといきなりポストを見つけ、ラッキーと思ひながらパンク。2番と川原調に見つかる番へ向かうたはずなのに、なにかまた2番へ戻ってきてしまい、今度慎重にいろいろとずっと走り続ける。すると、行き過ぎてしまひ、その辺りをいろいろしているとポストがあまりパンク。4番ポストは、捜しまあ、たあ、く見つからず、あきらめて5番へ。5番—8番を川原調に見つけ9番へ向かうのだが、道がみつからず10番へ。しかし、これも心身ともに疲れていた僕にはきつすぎる沢なので、11番へ向かう。ゴール。

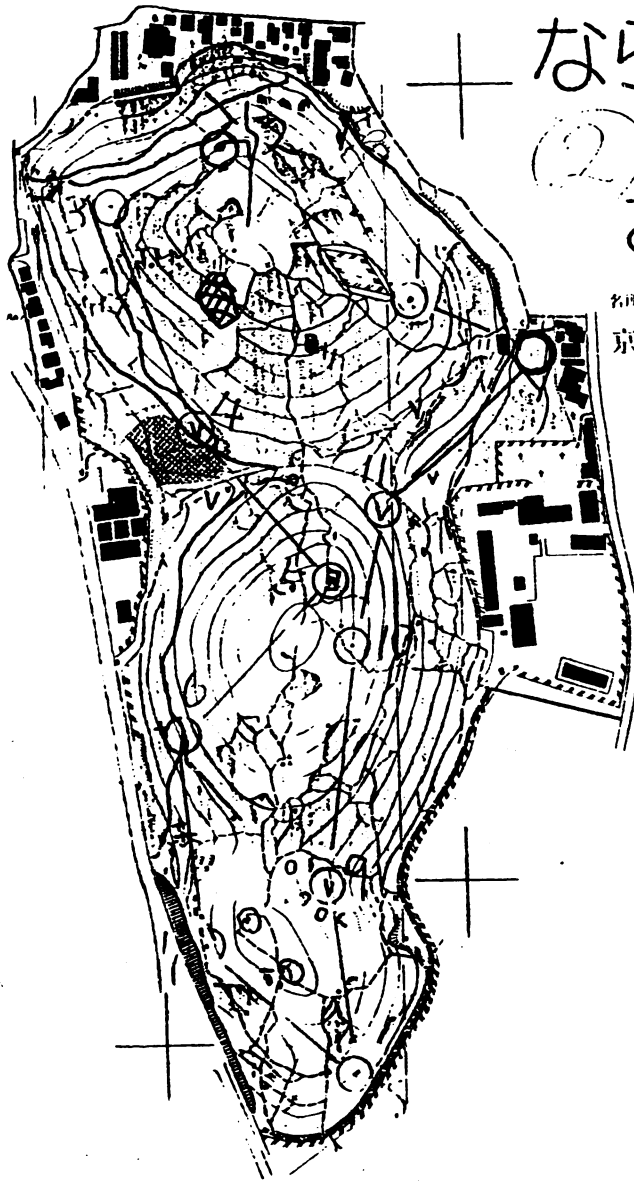
P3となつてしまった。どうも後で地図を見直すと反省ばかり。もと地図を冷静に見なければならぬようです。

牙小友啓

ならび ② が おか

名所旧跡シリーズNo.2

京都市右京区



測量年度 昭和44年11月 1969年11月
 測量員 沼田隆雄 佐土川
 編集者 沼田隆雄 佐土川
 発行所 山田書店 京都市右京区
 印刷所 山田印刷

地図記号

- 主要道路
- - - - 湖路
- 湖
- 小池
- ○ 小井
- ○ (通行可・不可)
- ○ 墓地 石佛等
- ○ 柵・石石等 通行不能のガク
- ○ ガク ガク
- ○ 井つ(大・小)
- ○ 穴 凹地(大・小)

SHIMA
BOOKS
DERUJDI

縮尺 1:5000
等高線間隔 5m

- 水跡
- 倒木
- 立入禁止の開けた土地
- 立入可能の開けた土地
- 納付地・代埋地
- きは開けた土地
- 農家等の敷地
- 通行可能
- 歩行可能
- 通行困難

立命館大学オリエンテーリング愛好会

7

大仙スターオリエンテーリング

by よこたみのる

11月8日(日)。堺市の大仙公園で行なわれたKCSC主催のオリエンテーリング大会に参加しました。天気は晴天。気分よく芝生の上で寝転べる天候です。

競技形式は『スターオリエンテーリング』。1つのポストを取っては、スタート地点に戻ってくるというものでした。「ちょっと、かったるいかな?」と思ったのですが、比較的狭い大仙公園のこと、仕方がないのでしょう。また、クイズも幾つか組み合わせていたので結構楽しめました。今回のスターOLは、地図だけで進むというものではなく『コマ地図』を併用したものでした。コマ地図というのは、道の分岐のみを記したその分岐点のみの地図で、「地図の下から歩いてきて矢印方向に抜ける」というもので、普通の地図とは、少し趣が違います(別紙参照)。

この地図形式に、はまってしまったのが池田夫妻。さすがにOLのつわものも、地図形式の違いには戸惑っていたようです。特に、④の(2)のコマ地図は、広場に出て道に抜けて行くものなのですが、入ってくる方向を勘違いをするというアクシデントに見舞われ、なかなか目的地にたどり着けなかったようです。

僕はというと、何回かウォークラリー(コマ地図を使用したもの)に参加していたので、なんとか迷わずに回ることが出来ました。ただ、やはり公園の中なので道と芝生広場の区別がはっきりわからず、少々戸惑いましたが…。

いつも来る郷荘中学生は、日曜参観ということで参加は無理だろうと思っていました。しかし、平山君1人が、信じられない時間にやってきて走ってました(本当に学校にいったんだろうな?)。しかし、クイズは全問不正解というオオボケをかましてくれました。次回は宝塚OLですね。ぼくは、山登りにいっていきませんが、ボケをかまさないように頑張りましょう。

[Q1] この方向から80°方向にある俳句を答えよ。

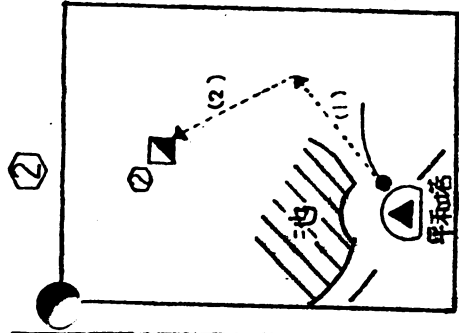
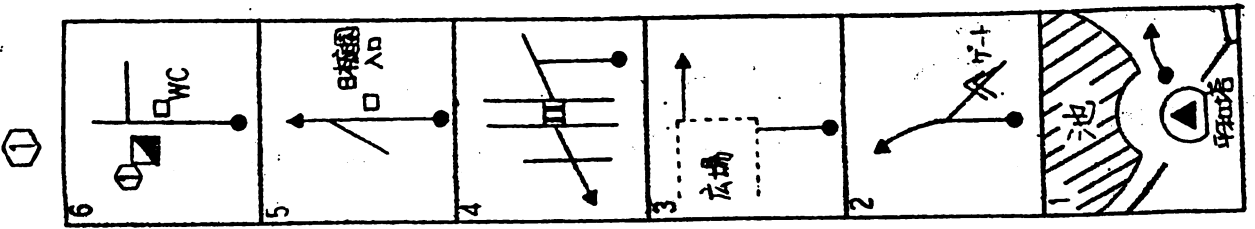
[Q2] この古墳の名前は?

[Q3] ここから平和塔は何度方向にありますか。

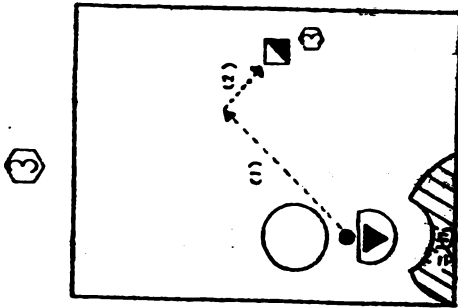
成績速報(12時現在)

横田・谷	100点	19分35秒
池田辰雄	100点	31分13秒
池田富子	100点	41分03秒
岩崎数雄	70点	26分37秒
岩崎拓也	30点	54分30秒
岩崎一也	30点	1時間1分40秒
平山友啓	0点	25分38秒
岩崎照美	0点	59分0秒

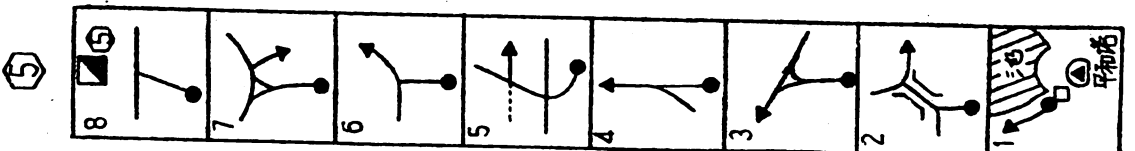
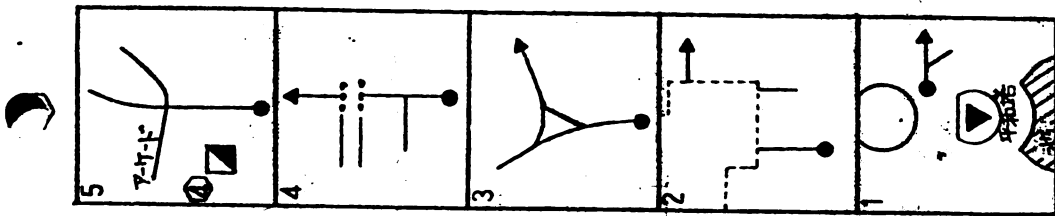
宝塚OL大会後日談 おいしそうな栗をさっそく”栗ご飯”にしようと皮を剥き始めた嫁さん曰く『これ中身軟らかいわ。』たくさん的人数なのと、時期的に遅いのか、来年は採れたて欲しい。(Tu)



● 地点から
 (1), 225°の方向へ 80m
 (2), (1)の行先先から 180°の方向へ 80m
 の地点がポイント



● 地点から
 (1), 50°の方向へ 140m
 (2), (1)の行先先から 120°の方向へ 20m
 の地点がポイント



ひさびさに嫁さんと二人で〈もみじ狩〉どしやれこんだ。すこし曇りで寒かったが、ロープウェイからの景色は最高だった。ロープウェイからてっぺんまでゆっくり歩いて30分位。上で食べた「ゼンザイ」が目かった。シーズンで釈山登っていたがこころない人たちのゴミには困ったものだ。'12月13日の探検記 (Tu)

新春OL大会の内容決定!

1993年も岸和田OL協会の大会から新年が始まります。1993年1月3日、堺市〈大泉緑地公園〉にて行います。大阪府OL大会と同じ場所になりましたがKOLA全力をあげて開催致します。エリート、上級者の皆さんに充分楽しんでいただけると自負しております。先日の試走では1時間オーバーでした。ここでKOLAを読んでいただいている方に、ささやかに当日の内容をチラリ。以下編集者〈T〉の手違いにより会議の原稿が載った。

ウーン、試走はしたがるか? どうだろう。しかし第一番目の『コラチャンを探せ』はミステリーファンなら簡単な? ポストのコメントをいかに沢山さがして推理するかが“ミソ”か! 二番目はどう思う。この写真はどうか? モノクロよりカラーのほうが見やすいぜ! そうだな、いるだけ焼き増ししよう。これでコンパス忘れたら災難だな。特に角度が読めない。そして目が悪いとこれも眼鏡が必要だ。第三番は体力勝負か? それでも公園で1時間以上かかるとなれば、参加者もしっかりしないとゴールへ着けないな。

申込み、問い合わせは ☎0724-38-0260 寺田 保 へどうぞ

当日も参加の受付致しますが、“ぜんざい”が無いとか、マスターマップとかいろいろ不利になります。またハンディ戦にも参加できません。

持ち物としてコンパス(角度の読めるもの)、赤エンピツか赤ボールペン、目の悪い方はメガネ等あったほうが良いと思います。 (Tu)

93 KOLA新春大会、ハンディ戦資格者及びハンディは下記の通りです。今回が最初ですので、不公平な面も多々あるように思いますが、今後回を重ねる度に、より適性なハンディが算出されてくると思います。

HA	ハンディ	HA	ハンディ
氏名		氏名	
辻村	0	重徹	42
天野	2	一和	44
大森	4	清正	44
横田	6	尾田	46
永瀬	9	中池	48
池田	10	龜井	48
村岡	12	今上	50
畑上	12	岩田	52
村岡	14	高田	52
辻村	15	眞崎	56
大岸	16	小馬	57
城谷	16	上野	58
寺内	17	眞崎	60
川前	20	眞崎	60
井口	22	眞崎	60
井遊	23	眞崎	60
井遊	26	眞崎	60
井遊	28	眞崎	60
井遊	30	眞崎	60
井遊	32	眞崎	60
井遊	32	眞崎	60
井遊	32	眞崎	60
井遊	34	眞崎	60
井遊	36	眞崎	60
井遊	38	眞崎	60
井遊	40	眞崎	60

DA	ハンディ	DA	ハンディ
氏名		氏名	
岡見	2	康子	3
吉橋	3	ゆり	5
松本	5	眞容	7
白石	7	眞容	10
眞容	10	眞容	12
久根	12	眞容	14
阿村	14	眞容	14
山田	14	眞容	14
中住	16	眞容	16
愛黒	18	眞容	18
西川	18	眞容	18
	20	眞容	20
	22	眞容	22



今回から「KOLA新春杯」を設けます。左記の方々が今回の資格者です。無資格の方も今回参加すると次回は権利が生じますので、参加をお待ち致します。もちろん資格者の皆様はぜひご参加下さい。また、「KOLA新春杯」とは別に総合成績も発表致します。資格がないから参加「ヤメタ」ということのないように!

“新年のOLは岸和田から”と楽しめるOLを用意してお待ち致します。 キキキキ

KOLAちゃん日記



11月15日
日曜日が
ありませんでした

フラグの言式合
簿記検定
etc...



てき充実していいお

11月
終
り
ま
し
た



あ
と
ゆ
ー
ま
ー

2	1
4	3

と、ゆーがで

GoGo.

たかしかし

お金はたしい

ヒマがたしい

いきなりテスト

ついでに

クリスマスな
相手をいたした



あたる。

けれどKOLAちゃん
あげません

12月は 遊ぶ

のだ。

お洋服買って
食べに買って
買ったのって



クリスマスもあつ
たのしめ

KOLA

12月～2月 (当会主催・公認大会他)

大会情報&エントリー (出場予定) 情報

月日	大会名	開催地	出場予定又はエントリー
12/6	★ 第3回朝日関西OL大会	大泉緑地公園	額、戸、棚、鉢、細線、寺職、前、 備、沢、
13	・真備町OL大会	岡山県真備町	額、前、
13	・三重県民OL大会	三重県河芸町	
20	・関西学連 第4回定例戦	滋賀県志賀町	
20	・筑波大OL大会	茨城県日立市	
23	・鉢OLC-有馬OL	有馬	
1/3	★ 93 KOLA新春OL大会	大泉緑地公園	
10	かんぽ健康マラソン大会	万博公園	
10	・第22回山口大OL大会	山口県秋吉台	細線、寺職、棚、
15	近畿OLC連絡会		
15	・鉢OLC-初詣甲山OL	西宮市甲山	
24	・鉢OLC-カカン スキー教室 第1回=	滋賀県朽木村	
	上同 第2回は1/31 第3回は2/21に同所で開催		
2/7	・第2回都道府県対抗リレー大会	東京都青梅市	
13	・鉢OLC-ジュニアカカンスキー教室	朽木グリーンパーク	
14	・第4回ふれあい淡路OL大会	洲本市	額、寺職、寺職、山、前、東、久保、泉、大西、
21	早稲田大OC大会	埼玉県飯能市	
27-28	ウエスタンカップリレーOL大会	京都府・周山	
3/7	第13回高槻市民OL大会	高槻市田能	
13	・鉢OLC-観梅千里万博OL	千里万博公園	
13-14	インカレ併設一般大会	滋賀県土山町	
21	・総 全日本OL大会	鳥根県安来市	額、寺職、寺職、前、棚、備、山、
5/2	・総 静岡大OL大会	静岡県	
8/7-8	・総(轄中) O-CUP二日間大会	秋田市	
10/31	・総 第15回朝日OL大会	新潟県	
11/14	・総(轄中) 第15回京葉OLC大会	千葉県山武町	
12/12	・総 西日本OL大会	兵庫県	



大会等については事務局まで詳細をお尋ね下さい。・印は事務局に要項が有ります。

SEASON IN! 目白押しの大会です。OLは、参加してこそ楽しいものです!

1/3 KOLA新春OL大会 スタッフは頑張っています。絶対おもしろい内容やで~!

Aiming またまた、11月の連休は立山で山岳スキーとシャレこんできました。22日は晴天だったのですが、23日は猛吹雪。一ノ越へ向かって進んでいたのだが、5m先も見えないほど。途中で風にも飛ばされ、登山を断念して戻って来ました。翌日の朝刊には、その時にとりとの沢の雪崩で2人がなくなるとか…。僕も行動には気をつけよう!

東日本オリエンテーリング大会 (11/8)

(地図には地図名を入れて欲しかった。)

永瀬 真一

現在、私のオリエンテーリング用の靴はアシックスのガントレである。この靴は、A P O Cでの踏み抜き後に購入したもので、とにかく頑丈で、気に入っていた。(ただし、本来山歩き用でスピードをあげて走るには不向き)ところが、夏合宿までは具合が良かったのに、慶大リレー、埼玉小川大会と2回連続靴ずれしてしまい困ってしまいました。埼玉小川大会の会場でO-シューズを購入したものの、道走りの多さを予想すると今回の使用はためらわれた。そこで、厚めの靴下を着用した上でガントレを使用することにした。

S→①はコンタ道をたどるが沢道と交差したところで、コンタ道のさきがわからなかったのでBヤブの尾根を切り、さらに次の尾根へ登っている途中で別の道に出会いこの道をたどってもとのコンタ道に復帰する。ここのBヤブの尾根切りのロス意外に大きかった。後はコンタ道をたどってポストへ。②～④は問題なし。しかし、④からでるときに人につられてしっかり正置せずに道にでるとどの道のどこにでたかわからなくなる。しょうがないので④へもとに戻る。ところが今度は慎重にやったのに同じ結果。再び④へ戻り、三度目の正直で⑤へのルートに乗る。コンパスの調子が悪くよく振らないと途中で止まって北を指さないというのにも影響された。⑥の直前は、今日、唯一のスーパーAの林。⑦から⑨のあぜ道は横国のトリムを着た人と並走し、スピードがあがる。(道走りのレッグで渡辺に勝てるとは)⑨→⑩の間のBヤブは絶対Cヤブだった。⑩の後には会場までの誘導。⑫→⑬で歩いていると、後輩に「歩くな、走れ」と声をかけられる。その後、道の分岐で彼が立ち止まっているので、「止まるな」と言い返しておいた。厚めの靴下のお陰で、今回は、靴擦れしなかった。工夫してみるもんだ。

	渡辺		永瀬	
S→1	11'27"	○	16'44"	●
1→2	9'20" (20'47")	●	5'33" (22'17")	○
2→3	6'40" (27'27")	○	7'25" (29'42")	
3→4	3'17" (30'44')	○	3'53" (33'35")	
4→5	4'35" (35'19')	○	12'46" (46'21")	●●●
5→6	7'32" (42'52")	○	9'08" (55'29")	●
6→7	1'36" (44'28")	○	2'03" (57'32")	
7→8	6'49" (51'17")		6'28" (64'00")	○
8→9	11'15" (62'31")		9'40" (73'40")	○
9→10	4'25" (66'56')	○	5'39" (79'19")	
10→11		○	4'02" (83'21")	
11→12	7'19" (74'16")	○	4'29" (87'50")	●
12→13		○	5'48" (93'38')	
13→G	7'23" (81'39')	○	2'11" (95'49')	

	H 2 1 A 2	10.8 km
	トップ	70'52"
	渡辺 純	81'39"
	永瀬真一	95'49"
	中川隆義	110'53"

○：速い方 ●：ミス

